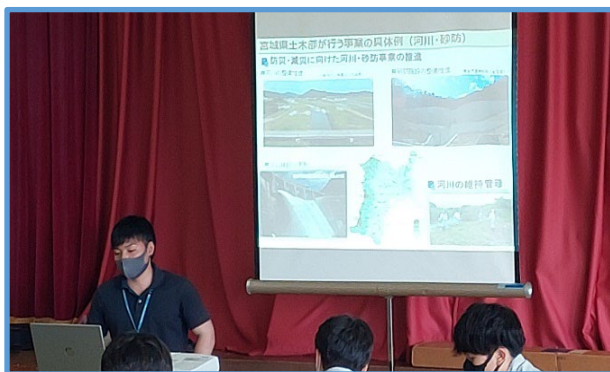


若手人材育成のための柴田農林高等学校現場見学会（宮城県建設業協会主催）に特別講義の講師を派遣しました！！

近年の異常気象等により自然災害が頻発・激甚化するなか、「地域の守り手」としての建設業への期待も高まっている。一方、宮城県の将来人口の減少に伴い、生産年齢人口も2045年には約50%まで減少する見込みとなっています。

このような状況のなかで、将来の建設産業を担う若手人材の確保が重要となっており、宮城県建設業協会の取り組みとして、柴田農林高等学校森林環境科3年生を対象にした現場見学会が開催されました。その中で、当事務所の若手技術職員を特別講義の講師として派遣し、管内の事業事例等を題材に宮城県職員における総合土木職の説明をしました。

生徒の方には、今後の学習や進路の決定などに役立てて頂きたいと考えております。

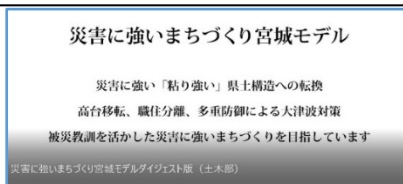


自身の就職活動の経験を交え高校生に寄り添った説明は流石です！！  
講師：河川砂防第一班，平塚技師（H29 入庁，仙台土木→現職）

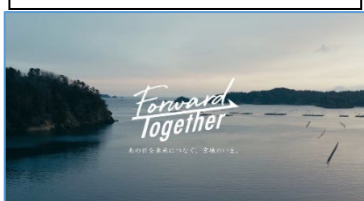
総合土木職（土木部）のお仕事の説明



災害に強いまちづくり宮城モデルダイジェスト版



復興10年スペシャル動画（宮城県）



柴田農林高等学校の皆さんには真剣に聞いて頂きました！！